

関東鉄工(株)

適用範囲		モデル名	KV25CS	KV40CS	KV40CSE	KV40CSi		
		適用号機	3045～	3106～	4001～	40001～		
		車体質量(空車状態)	kg	2430	3290	3270	3270	
区分	検査箇所	検査項目(測定条件)	単位	検査基準値				
エンジン	エンジン本体	回転速度ハイアイドル ローアイドル (冷却水温) (作動油温)	min ⁻¹ min ⁻¹ ℃ ℃	2500±50 1300±50 (70～80) (60～70)	2300±50 1300±50 (70～80) (60～70)	2200±50 1200±50 (70～80) (60～70)	2400±50 1200±50 (70～80) (60～70)	
		潤滑油圧 (油温) (回転速度)	kPa (kgf/cm ²) ℃ min ⁻¹	392 4.0 (90) (2500)	294～441 3.0～4.5 (85～90) (2300)	300～440 3.0～4.5 (90) (2200)	300～440 3.0～4.5 (85～90) (2400)	
		弁すき間 吸気弁 排気弁 (測定時の条件)	mm mm	0.25 0.25 (冷間時)	0.2 0.2 (冷間時)	0.18～0.22 0.18～0.22 (冷間時)	0.18～0.22 0.18～0.22 (冷間時)	
	エンジン	圧縮圧力 (冷却水温) (回転速度)	kPa (kgf/cm ²) ℃ min ⁻¹	2950 (30) (暖機後) (290)	2900～3200 (30～33) (暖機後) (250)	2950～3230 (30～33) (暖機後) (290)	2900～3230 (30～33) (暖機後) (250)	
		燃料装置	噴射ノズルの 燃料噴射開始圧力	kPa (kgf/cm ²)	13729 (140)	13700 (140)	18700～20100 (190～205)	25000～35000 (255～357)
		冷却装置	ファンベルト張り・挽み (ベルト押しつけ力)	mm N (kgf)	10～12 98 (10)	7～9 59～68 (6～7)	7～9 98 (10)	7～9 59～68 (10)
走行性能		最高走行速度 (測定方法・条件)	km/h	12 (平地走行)	10 (平地走行)	11.5 (平地走行)	12 (平地走行)	
油圧・走行装置	油圧ポンプ	ポンプ吐出量 ポンプ吐出圧 (油温)	L/min MPa ℃	79.5 34.5 (50～100)	73.14 34.5 (50～100)	69.96 34.5 (50～100)	76.32 34.5 (50～100)	
		クラッチ又はトランスミッション油圧	kPa (kgf/cm ²)	—	—	—	—	
		クラッチ油圧 ・ミッション油温 ・エンジン回転速度	kPa (kgf/cm ²) ℃ min ⁻¹	— — —	— — —	— — —	— — —	
	プロペラシャフト又はドライブチェーン	シャフトカップリング ボルト締付けトルク	N・m (kgf・m)	—	—	—	—	
		チェーンたるみ量 ・チェーン押しつけ力)	mm N (kgf)	—	—	—	—	
	HST型ミッション	油圧回路の リリーフセット圧力 ・油温	MPa (kgf/cm ²) ℃	34.5 350 (50±5)	34.5 350 (50±5)	34.5 350 (50±5)	34.5 350 (50±5)	
	ホイール又はタイヤ	ホイールクリップナット 締付けトルク	N・m (kgf・m)	157 (16)	157 (16)	157 (16)	157 (16)	
		タイヤ空気圧 [参考値]	kPa (kgf/cm ²)	300 (3.1)	300 (3.1)	300 (3.1)	300 (3.1)	

★ 数値は新車基準値を示す

振動ローラー（コンバインド型）

[illegible]

関 東 鉄 工 (株)

適 用 範 囲		モ デ ル 名		KV25CS	KV40CS	KV40CSE	KV40CSi
		適 用 号	機	3045～	3106～	4001～	40001～
		車 体 質 量 (空車状態)	kg	2430	3290	3270	3270
区分	検 査 箇 所	検 査 項 目 (測定条件)	単位	検 査 基 準 値			
操 向 装 置	最小旋回半径	最小旋回半径 又は 最大切り角度	m 度	4.0 —	4.3 —	4.3 —	4.3 —
	パワーステア リング装置	油圧回路の リリーフセット圧力 ・油 温	MPa (kgf/cm ²) ℃	15.5 158 (50±5)	15.5 158 (50±5)	15.5 158 (50±5)	15.5 158 (50±5)
制 動 装 置	走行ブレーキ	HSTネガティブブレーキ の場合はその旨を表示		HST 初 ^レ ティブ ^ブ (駐車フ ^レ ブレーキ 兼用)	HST 初 ^レ ティブ ^ブ (駐車フ ^レ ブレーキ 兼用)	HST 初 ^レ ティブ ^ブ (駐車フ ^レ ブレーキ 兼用)	HST 初 ^レ ティブ ^ブ (駐車フ ^レ ブレーキ 兼用)
		ペダル遊びのストローク	mm	20	20	20	20
		踏込みストローク	mm	65	65	65	65
		又は踏込み角度	度	—	—	—	—
		制動能力[制動距離;以内] ・制動初速度	m km/h	3 12	3 10	3 11.5	3 12
		[ドラム式] ドラムとライニングの隙間	mm	—	—	—	—
	駐車ブレーキ	ドラムの内径	mm	—	—	—	—
		ライニングの厚さ	mm	—	—	—	—
		バックプレート取付け ナット締付けトルク	N・m (kgf・m)	—	—	—	—
		[ディスク式] ディスクの厚さ	mm	—	—	—	—
作 業 装 置	起振装置	パッドの厚さ	mm	—	—	—	—
		ディスク取付けナット 締付けトルク	N・m (kgf・m)	—	—	—	—
		制動能力(停止状態保持角度) レバー操作式、スイッチ操 作式はその旨を表示	度	11.3 スイッチ式	11.3 スイッチ式	11.3 スイッチ式	11.3 スイッチ式
特 記 事 項	防振ゴム	レバーストローク	mm	—	—	—	—
		ドラムとライニングの隙間	mm	—	—	—	—
特 記 事 項	起振装置	取付けボルト締付けトルク	N・m (kgf・m)	157 (16)	157 (16)	157 (16)	157 (16)
		油圧回路 リリーフセット圧力 ・油 温	MPa (kgf/cm ²) ℃	17.5 178 (50±5)	17.5 178 (50±5)	17.5 178 (50±5) -	17.5 178 (50±5)
特 記 事 項		機 械 型 式	コンバ ^レ イント ^ド 型 振動ローラー	コンバ ^レ イント ^ド 型 振動ローラー	コンバ ^レ イント ^ド 型 振動ローラー	コンバ ^レ イント ^ド 型 振動ローラー	コンバ ^レ イント ^ド 型 振動ローラー
		エンジン 型 式	三菱 S3L2-EDL2M	クボ ^タ D1703-EDM	クボ ^タ D1703-DK-K3A	クボ ^タ D1803-CR-YDM	
			—	—	—	—	

★ 数値は新車基準値を示す

振動ローラー (コンバインド型)

検 査 基 準 値							
()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	()
()	()	()	()	()	()	()	()